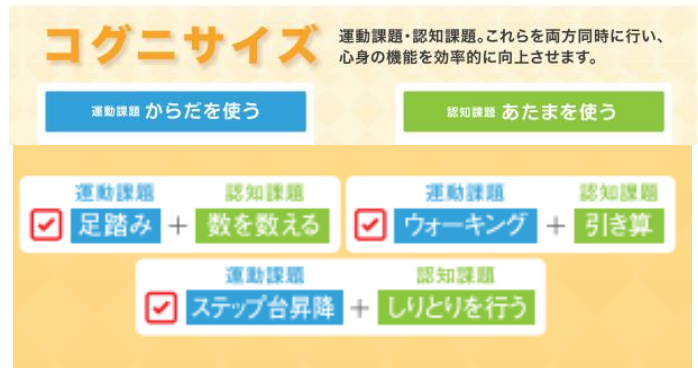


加古川市政記者クラブ・姫路市政記者クラブ
報道関係者各位

**コロナ禍により、軽度認知障害(のおそれ)が3倍以上に(当所体験者)
東播磨でも珍しい、認知症予防に特化したプログラムを開始
マスコミで話題の「おとなの学校メソッド」や「コグニサイズ」を採用**



おとなの学校メソッド 教科書



「コグニサイズ」解説

【概要】

日の出医療福祉グループ・医療法人社団 奉志会(兵庫県加古川市、理事長:大西奉文)・大西メディカルクリニック通所リハビリテーションセンター(兵庫県加古郡稲美町、センター長:石原和明)は、2021年8月2日より毎日、**東播磨でも珍しい、『認知症予防に特化したプログラム』**を開始します。

「おとなの学校メソッド」(※1)(株式会社おとなの学校が開発し、マスコミで話題となっている、高齢者の生活意欲や自立意識を高める事を目的とした『学校』をコンセプトとする介護施設運営サービス)や、「コグニサイズ」(※2)(国立長寿医療研究センターが開発した運動と認知課題(計算、しりとりなど)と組み合わせた取り組み)、健康のための卓球、脳トレ・塗り絵・麻雀・写経・スクラッチアートなどの活動、を取り入れ、認知機能低下防止を図ります。(※1、※2は次ページに詳細解説)

【きっかけ・動機】

コロナ禍前、毎月10~20名の当センター新規体験者のうち、軽度認知障害のおそれがある方は6%程度でしたが、コロナ禍後は20%と3倍以上になりました。巣ごもり生活の長期化やコミュニケーション・運動不足によるものと考えられます。センター長の石原はこれまでは運動機能の低下防止・向上のためのサービスだけでしたが、今後は認知機能の低下防止・向上のサポートもしたいと考え、今回のサービスを提供することとしました。

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

日の出医療福祉グループ
広報担当: 中島 史朗(なかしましろう)
Mobile phone: 080-4779-7682
Mail: nakashima.sr@hinode.or.jp
Tel: 079-441-8423 Fax: 079-441-8523

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2
代表者: 代表理事 大西 壯司
設立: 2016年7月
会員法人: 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人社団 奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会
サービス: 介護、保育、医療
事業所数: 161カ所 職員数: 約3200人 (2021年4月)



【1日認知症予防特化プログラムのタイムスケジュール】

- 10:30～ チェックイン、バイタル(体温・血圧・心拍数・脈拍数など)測定;各自記入
朝の会、活動メニュー選択、水分補給
- 11:15～11:45 おとなの学校
- 11:45～11:55 休憩
- 11:55～12:25 コグニサイズ
- 12:25～12:30 嚙下マッサージ
- 12:30～13:30 昼食
- 13:30～14:30 卓球・パワーリハビリ
- 14:30～15:15 活動メニュー(脳トレ、塗り絵、手芸、オセロ、ルービックキューブ、麻雀、写経、パズル、スクラッチアート)
- 15:15～15:45 日誌振り返り各自記入、トイレ、帰る用意
- 15:45～ 1階へ移動

【背景・趣旨】

厚生労働省によると、認知症高齢者の人口は、2012年462万人、2025年約700万人、2030年800万人、2040年900万人と増加していきます。この推計を受け、厚生労働省は、「令和3年度介護報酬改定」の中で、「認知症への対応力向上に向けた取組の推進」を強化することとしています。

【今後の方針】

「年相応の単なる物忘れ」として見過ごされがちな認知症の初期症状を早期に発見し、認知症の予防や進行の防止に貢献していきたいと考えています。

※1「おとなの学校メソッド」(「おとなの学校」ホームページより)

「おとなの学校メソッド」は学校形式のデイサービスです。高齢者の生活意欲や自立意識を高める事を第1の目的とし、機能訓練・脳リハビリなどを国語・算数・理科・社会・家庭科・音楽・体育などの”授業”という形で提供。お客さまとの対話を軸に、“いきいきと学べる”新しいスタイルを確立しました。

このかつてない発想の介護サービスは大きな反響を呼び、新聞・テレビなど様々なメディアでも紹介されました。実際に認知症の予防や症状緩和にも効果がみられ、介護の必要性が減り、“ご卒業”されたお客さまもいらっしゃいます。この新たな試みと効果に、国内のみならず海外からの視察も相次いでいます

※2「コグニサイズ」(引用：国立長寿医療研究センター予防老年学研究部HP)

コグニサイズとは国立長寿医療研究センターが開発した、認知課題(計算、しりとり、じゃんけん、など)と。運動課題(足踏み、ウォーキング、ステップなど)とを組み合わせ、認知症予防を目的とした取り組みの総称を表した造語です。英語のcognition(認知)とexercise(運動)を組み合わせ、cognicise(コグニサイズ)と言います。

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

日の出医療福祉グループ

広報担当：中島 史朗(なかしましろう)

Mobile phone: 080-4779-7682

Mail: nakashima.sr@hinode.or.jp

Tel: 079-441-8423 Fax: 079-441-8523

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

代表者： 代表理事 大西 壯司

設立： 2016年7月

会員法人： 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人 社団奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会

サービス： 介護、保育、医療

事業所数： 161カ所 職員数：約3200人 (2021年4月)

